



平成 20 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 丹 青 社
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 辺 亮
本 社 所 在 地 東京都台東区上野 5 丁目 2 番 2 号
(コード番号 9743 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 鈴木 義 隆
(TEL 03-3836-7282)

(訂正)「平成 19 年 3 月期 決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

当社は平成 20 年 7 月 25 日付の「当社連結子会社における不適切な会計処理について」において、過年度決算を訂正する旨公表いたしました。本日、その具体的な訂正内容が確定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には(下線)を付して表示しております。

また、同期間の半期報告書および有価証券報告書につきましては、本日訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 訂正を行う決算短信の概要

決算期：平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

公表日：平成 19 年 5 月 25 日

2. 訂正に至る経緯

訂正に至る経緯につきましては、本日別途開示いたしました「当社連結子会社における不適切な会計処理に関する調査結果のご報告」に記載しておりますので、合わせてご参照くださいますようお願い申し上げます。

以 上

(訂正前)



平成 19年 3月期 決算短信

平成 19年 5月 25日

上場会社名 株式会社 丹青社 上場取引所 東
 コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺 亮
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名)鈴木 義隆 TEL (03) 3836 - 7282
 定時株主総会開催予定日 平成19年 6月28日 配当支払開始予定日 平成19年 6月29日
 有価証券報告書提出予定日 平成19年 6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 19年 3月期の連結業績 (平成 18年 4月 1日～平成 19年 3月 31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期	72,449	15.8	1,707	188.9	1,777	191.2	1,744	879.1
18年 3月期	62,547	△10.3	591	△57.4	610	△56.0	178	△74.8

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	%	
19年 3月期	71.94		71.36		13.2		4.7		2.4	
18年 3月期	7.41		7.27		1.5		1.5		0.9	

(参考) 持分法投資損益 19年 3月期 △0百万円 18年 3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19年 3月期	39,316		14,380		36.6	581.39		
18年 3月期	36,597		11,989		32.8	534.51		

(参考) 自己資本 19年 3月期 14,371百万円 18年 3月期 - 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
19年 3月期	△488		△175		△625		4,718	
18年 3月期	3,743		△399		△1,692		6,004	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円	銭	円	銭	百万円	%
19年3月期	5.00		7.00		296	16.7
18年3月期	5.00		3.00		177	108.0
20年1月期(予想)	-		8.50		-	-

(注) 19年 3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 特別配当 2円00銭

3. 20年 1月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日～平成 20年 1月 31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	27,500	0.3	△450	-	△400	-	△290	-	△11.73	
通期	47,000	-	△470	-	△420	-	△310	-	△12.54	

※ 当社は、決算期を毎年3月末日から毎年1月末日へ変更し、経過期間となる翌期は決算期を平成20年1月末日とすることを予定しております。これに伴い、上記の中間期業績予想は、6ヵ月間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の予想数値、通期業績予想は10ヵ月間(平成19年4月1日～平成20年1月31日)の予想数値をそれぞれ記載しております。そのため、通期については、個別業績の概要を含め、対前年増減率を記載していません。

(訂正後)



平成 19年 3月期 決算短信

平成 19年 5月 25日

上場会社名 株式会社 丹青社 上場取引所 東
 コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺 亮
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名)鈴木 義隆 TEL (03) 3836 - 7282
 定時株主総会開催予定日 平成19年 6月28日 配当支払開始予定日 平成19年 6月29日
 有価証券報告書提出予定日 平成19年 6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 19年 3月期の連結業績 (平成 18年 4月 1日～平成 19年 3月 31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 3月期	72,430	15.8	1,598	162.8	1,668	165.8	1,611	760.1
18年 3月期	62,547	△10.3	608	△55.5	627	△54.1	187	△73.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
19年 3月期	66.45	65.91	12.3	4.4	2.2
18年 3月期	7.82	7.68	1.6	1.6	1.0

(参考) 持分法投資損益 19年 3月期 △0百万円 18年 3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 3月期	39,180	14,236	36.3	575.54
18年 3月期	36,577	11,978	32.8	534.00

(参考) 自己資本 19年 3月期 14,226百万円 18年 3月期 - 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 3月期	△488	△175	△625	4,718
18年 3月期	3,743	△399	△1,692	6,004

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
19年3月期	5.00	7.00	12.00	296	18.1	2.2
18年3月期	5.00	3.00	8.00	177	102.3	1.5
20年1月期(予想)	-	8.50	8.50	-	-	-

(注) 19年 3月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 特別配当 2円00銭

3. 20年 1月期の連結業績予想 (平成 19年 4月 1日～平成 20年 1月 31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	27,500	0.3	△450	-	△400	-	△290	-	△11.73
通期	47,000	-	△470	-	△420	-	△310	-	△12.54

※ 当社は、決算期を毎年3月末日から毎年1月末日へ変更し、経過期間となる翌期は決算期を平成20年1月末日とすることを予定しております。これに伴い、上記の中間期業績予想は、6ヵ月間(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の予想数値、通期業績予想は10ヵ月間(平成19年4月1日～平成20年1月31日)の予想数値をそれぞれ記載しております。そのため、通期については、個別業績の概要を含め、対前年増減率を記載していません。

(訂正前)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費が若干伸び悩んだものの、企業収益の改善を背景とする設備投資の増加に牽引され、景気は緩やかな成長を持続しました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、流通小売業による設備投資の増加に加え、都市再開発に伴う大型商業施設の開業が相次ぐなど、景気回復の恩恵を受け底堅く推移しました。

このような状況のもと当グループは、商業施設のプロパティマネジメントなど専門機能の強化を推し進めるとともに、制作体制を見直すことで収益力の向上に努め、持続的に成長可能な体制への変革に取り組んでまいりました。また、首都圏新都市鉄道株式会社と提携し、つくばエクスプレス沿線の商業施設開発及び運営管理を事業内容とする専門子会社・株式会社ティーアンドティーを設立するなど、事業拡大に向けた取り組みも進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は724億49百万円（前連結会計年度比15.8%増）となり、営業利益は17億7百万円（前連結会計年度比188.9%増）、経常利益は17億77百万円（前連結会計年度比191.2%増）となりました。また、厚生年金基金代行返上益18億58百万円を特別利益として計上し、当期純利益は17億44百万円（前連結会計年度比879.1%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

商業施設分野

商業施設分野では、「ラゾーナ川崎プラザ」の新装工事や「上野松坂屋」の改装工事を手がけ、大型店市場の売上は前連結会計年度を上回りました。加えて、景気の回復に伴い小売業の設備投資が増加した影響を受け、専門店市場や飲食店市場の売上も前連結会計年度を上回りました。この結果、当連結会計年度の商業施設分野の売上高は409億42百万円（前連結会計年度比29.7%増）、営業利益は29億71百万円（前連結会計年度比70.1%増）となりました。

恒久展示施設分野

恒久展示施設分野では、ショールーム市場の売上は前連結会計年度を下回ったものの、「島根県古代出雲歴史博物館」や「愛・地球博記念館」など大型施設の展示工事を手がけ、博物館市場の売上は前連結会計年度を上回りました。この結果、当連結会計年度の恒久展示施設分野の売上高は105億51百万円（前連結会計年度比24.8%増）、営業利益は9億88百万円（前連結会計年度比60.6%増）となりました。

短期展示施設分野

短期展示施設分野では、「2007 INAX 新商品&リフォームフェア」などの企業イベントを多数手がけたことにより、イベント市場の売上は前連結会計年度を上回りました。しかしながら、東京モーターショーなどの大型展示会の開催が減少した影響を受け、展示会市場の売上は前連結会計年度を下回りました。この結果、当連結会計年度の短期展示施設分野の売上高は36億82百万円（前連結会計年度比32.5%減）となりましたが、営業利益は2億88百万円（前連結会計年度比6.9%増）となりました。

(訂正後)

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費が若干伸び悩んだものの、企業収益の改善を背景とする設備投資の増加に牽引され、景気は緩やかな成長を持続しました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、流通小売業による設備投資の増加に加え、都市再開発に伴う大型商業施設の開業が相次ぐなど、景気回復の恩恵を受け底堅く推移しました。

このような状況のもと当グループは、商業施設のプロパティマネジメントなど専門機能の強化を推し進めるとともに、制作体制を見直すことで収益力の向上に努め、持続的に成長可能な体制への変革に取り組んでまいりました。また、首都圏新都市鉄道株式会社と提携し、つくばエクスプレス沿線の商業施設開発及び運営管理を事業内容とする専門子会社・株式会社ティーアンドティーを設立するなど、事業拡大に向けた取り組みも進めてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は724億30百万円（前連結会計年度比15.8%増）となり、営業利益は15億98百万円（前連結会計年度比162.8%増）、経常利益は16億68百万円（前連結会計年度比165.8%増）となりました。また、厚生年金基金代行返上益18億58百万円を特別利益として計上し、当期純利益は16億11百万円（前連結会計年度比760.1%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

商業施設分野

商業施設分野では、「ラゾーナ川崎プラザ」の新装工事や「上野松坂屋」の改装工事を手がけ、大型店市場の売上は前連結会計年度を上回りました。加えて、景気の回復に伴い小売業の設備投資が増加した影響を受け、専門店市場や飲食店市場の売上も前連結会計年度を上回りました。この結果、当連結会計年度の商業施設分野の売上高は409億23百万円（前連結会計年度比29.7%増）、営業利益は28億61百万円（前連結会計年度比62.0%増）となりました。

恒久展示施設分野

恒久展示施設分野では、ショールーム市場の売上は前連結会計年度を下回ったものの、「島根県古代出雲歴史博物館」や「愛・地球博記念館」など大型施設の展示工事を手がけ、博物館市場の売上は前連結会計年度を上回りました。この結果、当連結会計年度の恒久展示施設分野の売上高は105億51百万円（前連結会計年度比24.8%増）、営業利益は9億88百万円（前連結会計年度比60.6%増）となりました。

短期展示施設分野

短期展示施設分野では、「2007 INAX 新商品&リフォームフェア」などの企業イベントを多数手がけたことにより、イベント市場の売上は前連結会計年度を上回りました。しかしながら、東京モーターショーなどの大型展示会の開催が減少した影響を受け、展示会市場の売上は前連結会計年度を下回りました。この結果、当連結会計年度の短期展示施設分野の売上高は36億82百万円（前連結会計年度比32.5%減）となりましたが、営業利益は2億89百万円（前連結会計年度比7.8%増）となりました。

(訂正前)

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて、7.4%増加し、393億16百万円となりました。これは、主に現金預金が12億85百万円減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等が40億18百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて、1.4%増加し、249億35百万円となりました。これは、主に厚生年金基金代行返上により退職給付引当金が14億85百万円減少したこと及び社債6億円の償還並びに9億円の株式への転換による減少があったものの、支払手形・工事未払金等が14億45百万円、未払法人税等が6億71百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて、19.9%増加し、143億80百万円となりました。これは、主に当期純利益の計上等により利益剰余金が15億40百万円増加したこと及び社債の株式への転換等により資本金が5億20百万円、資本剰余金が5億18百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、「現金及び現金同等物の減少額」が12億85百万円となり、当連結会計年度末の残高は、47億18百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億88百万円の支出となりました。これは、主に「支払手形・工事未払金等」が14億45百万円増加したものの、「受取手形・完成工事未収入金等」が40億30百万円増加したことによるものであります。また、税金等調整前当期純利益を32億25百万円計上しましたが、現金の収入を伴わない厚生年金基金代行返上益を18億58百万円含んでおります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億75百万円の支出となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億25百万円の支出となりました。これは、主に社債の償還によるものであります。

(訂正前)

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
自己資本比率	28.5%	31.1%	<u>27.2%</u>	32.8%	<u>36.6%</u>
時価ベースの自己資本比率	23.4%	27.6%	<u>23.7%</u>	35.9%	<u>33.6%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	251.6%	—	146.1%	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	31.1	—	72.7	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 3 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

<後略>

(訂正後)

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて、7.1%増加し、391億80百万円となりました。これは、主に現金預金が12億85百万円減少したものの、受取手形・完成工事未収入金等が39億98百万円増加したことによるものであります。

(負債の部)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて、1.4%増加し、249億44百万円となりました。これは、主に厚生年金基金代行返上により退職給付引当金が14億85百万円減少したこと及び社債6億円の償還並びに9億円の株式への転換による減少があったものの、支払手形・工事未払金等が14億51百万円、未払法人税等が6億80百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて、18.8%増加し、142億36百万円となりました。これは、主に当期純利益の計上等により利益剰余金が14億7百万円増加したこと及び社債の株式への転換等により資本金が5億20百万円、資本剰余金が5億18百万円それぞれ増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、「現金及び現金同等物の減少額」が12億85百万円となり、当連結会計年度末の残高は、47億18百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億88百万円の支出となりました。これは、主に「支払手形・工事未払金等」が14億51百万円増加したものの、「受取手形・完成工事未収入金等」が40億10百万円増加したことによるものであります。また、税金等調整前当期純利益を31億16百万円計上しましたが、現金の収入を伴わない厚生年金基金代行返上益を18億58百万円含んでおります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億75百万円の支出となりました。これは、主に有形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6億25百万円の支出となりました。これは、主に社債の償還によるものであります。

(訂正後)

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

	平成15年 3月期	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期
自己資本比率	28.5%	31.1%	<u>27.1%</u>	32.8%	<u>36.3%</u>
時価ベースの自己資本比率	23.4%	27.6%	<u>23.8%</u>	35.9%	<u>33.7%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	251.6%	—	146.1%	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	31.1	—	72.7	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 3 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

<後略>

(訂正前)

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)						
I 流動資産						
現金預金	6,004,505		4,718,930		△1,285,574	
受取手形・完成工事 未収入金等	17,630,232		<u>21,649,229</u>		<u>4,018,996</u>	
未成工事支出金等	<u>3,492,779</u>		<u>3,343,553</u>		<u>△149,225</u>	
繰延税金資産	484,932		<u>745,382</u>		<u>260,449</u>	
その他	558,184		<u>295,690</u>		<u>△262,493</u>	
貸倒引当金	△25,288		<u>△48,394</u>		<u>△23,105</u>	
流動資産合計	<u>28,145,344</u>	76.9	<u>30,704,392</u>	78.1	<u>2,559,047</u>	
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物・構築物	1,589,506		1,611,782		22,276	
機械・運搬具・工具器具備品	464,505		516,285		51,780	
土地	2,755,631		2,749,931		△5,700	
建設仮勘定	—		21,682		21,682	
減価償却累計額	△1,438,463		△1,513,595		△75,131	
有形固定資産合計	3,371,179		3,386,086		14,907	
2 無形固定資産	271,885		153,926		△117,958	
3 投資その他の資産						
投資有価証券	3,548,052		3,156,578		△391,474	
繰延税金資産	223,471		<u>61,981</u>		<u>△161,490</u>	
敷金保証金	704,682		719,448		14,765	
その他	535,805		1,356,135		820,330	
貸倒引当金	△202,643		△222,524		△19,880	
投資その他の資産合計	4,809,369		<u>5,071,620</u>		<u>262,251</u>	
固定資産合計	8,452,433	23.1	<u>8,611,633</u>	21.9	<u>159,199</u>	
資産合計	<u>36,597,778</u>	100.0	<u>39,316,026</u>	100.0	<u>2,718,247</u>	

(訂正前)

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形・工事未払金等	13,780,158		15,225,200		1,445,041
短期借入金	3,970,314		4,000,000		29,686
一年以内償還予定の社債	600,000		—		△600,000
未払法人税等	245,711		917,106		671,394
未成工事受入金	1,142,046		801,119		△340,926
賞与引当金	759,894		1,140,514		380,619
役員賞与引当金	—		80,481		80,481
完成工事補償引当金	43,268		57,155		13,887
工事損失引当金	41,716		16,409		△25,306
その他	1,110,339		1,474,429		364,089
流動負債合計	21,693,449	59.3	23,712,416	60.3	2,018,966
II 固定負債					
社債	900,000		—		△900,000
退職給付引当金	1,521,476		36,165		△1,485,310
役員退職慰労引当金	475,789		426,239		△49,550
繰延税金負債	—		517,815		517,815
その他	8,930		242,610		233,680
固定負債合計	2,906,197	7.9	1,222,831	3.1	△1,683,365
負債合計	24,599,646	67.2	24,935,247	63.4	335,601
(少数株主持分)					
少数株主持分	8,229	0.0	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	3,497,332	9.6	—	—	—
II 資本剰余金	3,497,047	9.6	—	—	—
III 利益剰余金	3,955,246	10.8	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	1,061,002	2.9	—	—	—
V 為替換算調整勘定	6,736	0.0	—	—	—
VI 自己株式	△27,463	△0.1	—	—	—
資本合計	11,989,902	32.8	—	—	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	36,597,778	100.0	—	—	—

(訂正前)

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	—	4,017,720	10.2	—
2 資本剰余金	—	—	4,015,920	10.2	—
3 利益剰余金	—	—	5,495,602	14.0	—
4 自己株式	—	—	△33,689	△0.1	—
株主資本合計	—	—	13,495,553	34.3	—
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	—	—	864,733	2.2	—
2 為替換算調整勘定	—	—	10,763	0.0	—
評価・換算差額等合計	—	—	875,497	2.2	—
III 少数株主持分	—	—	9,727	0.0	—
純資産合計	—	—	14,380,779	36.6	—
負債純資産合計	—	—	39,316,026	100.0	—

(訂正後)

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	
(資産の部)						
I 流動資産						
現金預金	6,004,505		4,718,930		△1,285,574	
受取手形・完成工事 未収入金等	17,630,232		<u>21,628,754</u>		<u>3,998,521</u>	
未成工事支出金等	<u>3,472,377</u>		<u>3,239,353</u>		<u>△233,023</u>	
繰延税金資産	484,932		<u>732,152</u>		<u>247,220</u>	
その他	558,184		<u>307,497</u>		<u>△250,686</u>	
貸倒引当金	<u>△25,288</u>		<u>△48,271</u>		<u>△22,982</u>	
流動資産合計	<u>28,124,942</u>	76.9	<u>30,578,418</u>	78.0	<u>2,453,475</u>	
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物・構築物	1,589,506		1,611,782		22,276	
機械・運搬具・工具器具備品	464,505		516,285		51,780	
土地	2,755,631		2,749,931		△5,700	
建設仮勘定	—		21,682		21,682	
減価償却累計額	<u>△1,438,463</u>		<u>△1,513,595</u>		<u>△75,131</u>	
有形固定資産合計	3,371,179		3,386,086		14,907	
2 無形固定資産	271,885		153,926		△117,958	
3 投資その他の資産						
投資有価証券	3,548,052		3,156,578		△391,474	
繰延税金資産	223,471		<u>52,682</u>		<u>△170,788</u>	
敷金保証金	704,682		719,448		14,765	
その他	535,805		1,356,135		820,330	
貸倒引当金	<u>△202,643</u>		<u>△222,524</u>		<u>△19,880</u>	
投資その他の資産合計	4,809,369		<u>5,062,321</u>		<u>252,952</u>	
固定資産合計	8,452,433	23.1	<u>8,602,335</u>	22.0	<u>149,901</u>	
資産合計	<u>36,577,375</u>	100.0	<u>39,180,753</u>	100.0	<u>2,603,377</u>	

(訂正後)

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形・工事未払金等	13,780,604		15,232,183		1,451,578
短期借入金	3,970,314		4,000,000		29,686
一年以内償還予定の社債	600,000		—		△600,000
未払法人税等	236,326		917,106		680,779
未成工事受入金	1,142,046		801,119		△340,926
賞与引当金	759,894		1,140,514		380,619
役員賞与引当金	—		80,481		80,481
完成工事補償引当金	43,268		57,155		13,887
工事損失引当金	41,716		16,409		△25,306
その他	1,110,318		1,474,872		364,553
流動負債合計	21,684,489	59.3	23,719,841	60.6	2,035,351
II 固定負債					
社債	900,000		—		△900,000
退職給付引当金	1,521,476		36,165		△1,485,310
役員退職慰労引当金	475,789		426,239		△49,550
繰延税金負債	—		519,775		519,775
その他	8,930		242,610		233,680
固定負債合計	2,906,197	7.9	1,224,791	3.1	△1,681,405
負債合計	24,590,686	67.2	24,944,633	63.7	353,946
(少数株主持分)					
少数株主持分	8,229	0.0	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	3,497,332	9.6	—	—	—
II 資本剰余金	3,497,047	9.6	—	—	—
III 利益剰余金	3,943,803	10.8	—	—	—
IV その他有価証券評価差額金	1,061,002	2.9	—	—	—
V 為替換算調整勘定	6,736	0.0	—	—	—
VI 自己株式	△27,463	△0.1	—	—	—
資本合計	11,978,459	32.8	—	—	—
負債、少数株主持分 及び資本合計	36,577,375	100.0	—	—	—

(訂正後)

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		比較増減 金額(千円)
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	—	4,017,720	10.3	—
2 資本剰余金	—	—	4,015,920	10.2	—
3 利益剰余金	—	—	5,350,943	13.7	—
4 自己株式	—	—	△33,689	△0.1	—
株主資本合計	—	—	13,350,894	34.1	—
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	—	—	864,733	2.2	—
2 為替換算調整勘定	—	—	10,763	0.0	—
評価・換算差額等合計	—	—	875,497	2.2	—
III 少数株主持分	—	—	9,727	0.0	—
純資産合計	—	—	14,236,120	36.3	—
負債純資産合計	—	—	39,180,753	100.0	—

(訂正前)

(2) 連結損益計算書

区分	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		比較増減		
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)		
I 売上高	62,547,755	100.0	72,449,621	100.0	9,901,865		
II 売上原価	54,333,386	86.9	61,959,204	85.5	7,625,818		
売上総利益	8,214,369	13.1	10,490,416	14.5	2,276,047		
III 販売費及び一般管理費	7,623,226	12.2	8,782,473	12.1	1,159,246		
営業利益	591,142	0.9	1,707,943	2.4	1,116,800		
IV 営業外収益							
受取利息	2,047		14,048		12,000		
受取配当金	30,048		33,649		3,600		
事務所等賃貸収入	20,074		12,472		△7,601		
保険配当金	—		42,087		42,087		
仕入割引	56,078		68,105		12,026		
受取賠償金	33,868		—		△33,868		
その他	61,068	203,186	52,629	222,991	0.3	△8,439	19,805
V 営業外費用							
支払利息	51,683		54,935		3,252		
貸倒引当金繰入額	84,600		52,126		△32,474		
損害賠償金	26,062		21,903		△4,158		
契約解除損	—		16,206		16,206		
その他	21,551	183,897	7,995	153,166	0.2	△13,556	△30,731
経常利益	610,430	1.0	1,777,768	2.5	1,167,337		
VI 特別利益							
投資有価証券売却益	433,117		—		△433,117		
厚生年金基金代行返上益	—		1,858,554		1,858,554		
その他	25,649	458,766	39,048	1,897,602	2.6	13,398	1,438,835
VII 特別損失							
前期損益修正損	147,325		73,608		△73,716		
減損損失	81,710		—		△81,710		
固定資産除却損	—		120,899		120,899		
投資有価証券売却損	81,408		—		△81,408		
投資有価証券評価損	37,089		—		△37,089		
退職給付制度移行に伴う分担金	—		213,354		213,354		
その他	21,030	368,563	41,813	449,675	0.6	20,783	81,111
税金等調整前当期純利益	700,633	1.1	3,225,694	4.5	2,525,061		
法人税、住民税及び事業税	209,927		927,030		717,102		
過年度法人税、住民税及び事業税	110,446		—		△110,446		
法人税等調整額	196,892	517,266	553,507	1,480,537	2.1	356,615	963,270
少数株主利益	5,171	0.0	361	0.0	△4,810		
当期純利益	178,195	0.3	1,744,795	2.4	1,566,600		

(訂正後)

(2) 連結損益計算書

区分	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		比較増減	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	
I 売上高	62,547,755	100.0	72,430,121	100.0		9,882,365
II 売上原価	54,314,680	86.8	62,048,847	85.7		7,734,166
売上総利益	8,233,075	13.2	10,381,274	14.3		2,148,198
III 販売費及び一般管理費	7,624,830	12.2	8,782,854	12.1		1,158,023
営業利益	608,244	1.0	1,598,420	2.2		990,175
IV 営業外収益						
受取利息	2,047		14,048		12,000	
受取配当金	30,048		33,649		3,600	
事務所等賃貸収入	20,074		12,472		△7,601	
保険配当金	—		42,087		42,087	
仕入割引	56,078		68,105		12,026	
受取賠償金	33,868		—		△33,868	
その他	61,068	203,186	52,629	222,991	△8,439	19,805
V 営業外費用						
支払利息	51,683		54,935		3,252	
貸倒引当金繰入額	84,600		52,126		△32,474	
損害賠償金	26,062		21,903		△4,158	
契約解除損	—		16,206		16,206	
その他	21,551	183,897	7,995	153,166	△13,556	△30,731
経常利益	627,532	1.0	1,668,245	2.3		1,040,712
VI 特別利益						
投資有価証券売却益	433,117		—		△433,117	
厚生年金基金代行返上益	—		1,858,554		1,858,554	
その他	25,649	458,766	39,170	1,897,724	13,521	1,438,958
VII 特別損失						
前期損益修正損	147,325		73,608		△73,716	
減損損失	81,710		—		△81,710	
固定資産除却損	—		120,899		120,899	
投資有価証券売却損	81,408		—		△81,408	
投資有価証券評価損	37,089		—		△37,089	
退職給付制度移行に伴う分担金	—		213,354		213,354	
その他	21,030	368,563	41,813	449,675	20,783	81,111
税金等調整前当期純利益	717,735	1.1	3,116,294	4.3		2,398,559
法人税、住民税及び事業税	217,856		925,294		707,437	
過年度法人税、住民税及び事業税	110,446		—		△110,446	
法人税等調整額	196,892	525,195	579,059	1,504,353	382,167	979,157
少数株主利益	5,171	0.0	361	0.0		△4,810
当期純利益	187,368	0.3	1,611,580	2.2		1,424,211

(訂正前)

(3) 連結剰余金計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分	金額(千円)	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		3,415,385
II 資本剰余金増加高		
増資による新株の発行	81,598	
自己株式処分差益	63	81,661
III 資本剰余金期末残高		3,497,047
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		<u>4,083,054</u>
II 利益剰余金増加高		
当期純利益	<u>178,195</u>	<u>178,195</u>
III 利益剰余金減少高		
株主配当金	243,062	
役員賞与金	53,506	
連結会社減少に伴う 剰余金減少高	9,433	306,002
IV 利益剰余金期末残高		<u>3,955,246</u>

(訂正後)

(3) 連結剰余金計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分	金額(千円)	
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高		3,415,385
II 資本剰余金増加高		
増資による新株の発行	81,598	
自己株式処分差益	63	81,661
III 資本剰余金期末残高		3,497,047
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高		<u>4,062,437</u>
II 利益剰余金増加高		
当期純利益	<u>187,368</u>	<u>187,368</u>
III 利益剰余金減少高		
株主配当金	243,062	
役員賞与金	53,506	
連結会社減少に伴う 剰余金減少高	9,433	306,002
IV 利益剰余金期末残高		<u>3,943,803</u>

(訂正前)

(4) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,955,246</u>	△27,463	<u>10,922,163</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	520,388	518,864			1,039,253
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
剰余金の配当			△123,277		△123,277
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
当期純利益			<u>1,744,795</u>		<u>1,744,795</u>
自己株式の取得				△6,267	△6,267
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	520,388	518,872	<u>1,540,356</u>	△6,226	<u>2,573,390</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,495,602</u>	△33,689	<u>13,495,553</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,998,132</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					1,039,253
剰余金の配当(注)					△67,213
剰余金の配当					△123,277
役員賞与(注)					△13,948
当期純利益					<u>1,744,795</u>
自己株式の取得					△6,267
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	△190,743
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	<u>2,382,646</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,380,779</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(訂正後)

(4) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,943,803</u>	△27,463	<u>10,910,719</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	520,388	518,864			1,039,253
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
剰余金の配当			△123,277		△123,277
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
当期純利益			<u>1,611,580</u>		<u>1,611,580</u>
自己株式の取得				△6,267	△6,267
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	520,388	518,872	<u>1,407,140</u>	△6,226	<u>2,440,175</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,350,943</u>	△33,689	<u>13,350,894</u>

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,986,688</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					1,039,253
剰余金の配当(注)					△67,213
剰余金の配当					△123,277
役員賞与(注)					△13,948
当期純利益					<u>1,611,580</u>
自己株式の取得					△6,267
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	△190,743
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	<u>2,249,431</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,236,120</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(訂正前)

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	比較増減
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	700,633	3,225,694	2,525,061
減価償却費	159,557	152,989	△6,567
減損損失	81,710	—	△81,710
貸倒引当金の増加・減少(△)額	88,533	42,985	△45,547
賞与引当金の増加・減少(△)額	△225,637	461,100	686,738
完成工事補償引当金の増加・減少(△)額	△17,552	13,887	31,439
工事損失引当金の増加・減少(△)額	41,716	△25,306	△67,023
退職給付引当金等の増加・減少(△)額	231,089	△51,327	△282,416
受取利息及び受取配当金	△32,096	△47,697	△15,600
支払利息	51,683	54,935	3,252
有価証券・投資有価証券評価損	37,089	40,197	3,108
有価証券・投資有価証券売却損・益(△)	△351,709	—	351,709
固定資産売却・除却損	17,456	121,216	103,760
厚生年金基金代行返上益	—	△1,858,554	△1,858,554
退職給付制度移行に伴う分担金	—	213,354	213,354
役員賞与の支払額	△53,506	△14,338	39,167
受取手形・完成工事未収入金等の減少・増加(△)額	6,965,733	△4,030,514	△10,996,248
未成工事支出金等の減少・増加(△)額	△643,615	149,225	792,841
支払手形・工事未払金等の増加・減少(△)額	△3,171,883	1,445,041	4,616,925
未成工事受入金の増加・減少(△)額	528,109	△340,926	△869,035
その他	310,885	228,104	△82,780
小計	4,718,195	△219,931	△4,938,126
利息及び配当金の受取額	31,597	48,274	16,677
利息の支払額	△51,473	△56,021	△4,548
法人税等の支払額	△954,392	△260,681	693,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,743,926	△488,359	△4,232,286

(訂正後)

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	比較増減
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益	717,735	3,116,294	2,398,559
減価償却費	159,557	152,989	△6,567
減損損失	81,710	—	△81,710
貸倒引当金の増加・減少(△)額	88,533	42,862	△45,670
賞与引当金の増加・減少(△)額	△225,637	461,100	686,738
完成工事補償引当金の増加・減少(△)額	△17,552	13,887	31,439
工事損失引当金の増加・減少(△)額	41,716	△25,306	△67,023
退職給付引当金等の増加・減少(△)額	231,089	△51,327	△282,416
受取利息及び受取配当金	△32,096	△47,697	△15,600
支払利息	51,683	54,935	3,252
有価証券・投資有価証券評価損	37,089	40,197	3,108
有価証券・投資有価証券売却損・益(△)	△351,709	—	351,709
固定資産売却・除却損	17,456	121,216	103,760
厚生年金基金代行返上益	—	△1,858,554	△1,858,554
退職給付制度移行に伴う分担金	—	213,354	213,354
役員賞与の支払額	△53,506	△14,338	39,167
受取手形・完成工事未収入金等の減少・増加(△)額	6,965,733	△4,010,039	△10,975,773
未成工事支出金等の減少・増加(△)額	△659,567	233,023	892,590
支払手形・工事未払金等の増加・減少(△)額	△3,173,091	1,451,578	4,624,669
未成工事受入金の増加・減少(△)額	528,109	△340,926	△869,035
その他	310,942	226,818	△84,123
小計	4,718,195	△219,931	△4,938,126
利息及び配当金の受取額	31,597	48,274	16,677
利息の支払額	△51,473	△56,021	△4,548
法人税等の支払額	△954,392	△260,681	693,710
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,743,926	△488,359	△4,232,286

(訂正前)

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(会計処理の変更)

<p>前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p>
<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）を適用しております。これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ2,110千円増加し、税金等調整前当期純利益は79,599千円減少しております。</p> <p>なお、減損損失累計額については、改正後の連結財務諸表規則に基づき各資産の金額から直接控除しております。</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、<u>14,371,051千円</u>であります。</p> <p>なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>

(訂正後)

(7) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更
(会計処理の変更)

<p>前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)</p>	<p>当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p>
<p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準 (「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見 書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固 定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基 準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しており ます。これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ 2,110千円増加し、税金等調整前当期純利益は79,599千 円減少しております。 なお、減損損失累計額については、改正後の連結財務 諸表規則に基づき各資産の金額から直接控除しており ます。</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表 示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年 12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関す る会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8 号 平成17年12月9日)を適用しております。これまでの 資本の部の合計に相当する金額は、<u>14,226,392千円</u>で あります。 なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資 産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改 正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>

(訂正前)

(8) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対 する売上高	31,559,849	8,451,670	5,459,614	17,076,620	62,547,755	—	62,547,755
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,310,717	1,310,717	(1,310,717)	—
計	31,559,849	8,451,670	5,459,614	18,387,338	63,858,473	(1,310,717)	62,547,755
営業費用	29,813,593	7,836,562	5,189,684	17,244,516	60,084,357	1,872,255	61,956,613
営業利益	1,746,256	615,108	269,929	1,142,821	3,774,115	(3,182,973)	591,142
II 資産、減価償却費 減損損失及び資本的 支出							
資産	10,614,101	6,425,274	1,860,011	6,322,163	25,221,551	11,376,226	36,597,778
減価償却費	72,462	19,611	13,316	33,785	139,177	20,380	159,557
減損損失	34,579	12,520	6,650	17,147	70,898	10,811	81,710
資本的支出	92,508	24,601	21,304	52,159	190,574	53,607	244,181

	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対 する売上高	40,942,656	10,551,223	3,682,925	17,272,816	72,449,621	—	72,449,621
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,588,442	1,588,442	(1,588,442)	—
計	40,942,656	10,551,223	3,682,925	18,861,258	74,038,063	(1,588,442)	72,449,621
営業費用	37,971,500	9,563,165	3,394,450	17,526,687	68,455,803	2,285,874	70,741,678
営業利益	2,971,156	988,057	288,474	1,334,570	5,582,260	(3,874,316)	1,707,943
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	12,882,415	8,181,329	1,822,596	5,811,015	28,697,356	10,618,669	39,316,026
減価償却費	71,694	17,325	14,986	29,823	133,830	19,159	152,989
資本的支出	83,767	17,117	14,438	44,726	160,051	22,799	182,850

- (注) 1 事業区分は内部管理上採用している市場区分によっております。
 2 各分野の主な工事
 (1) 商業施設分野 …… 百貨店、各種専門店、飲食店等の内装
 (2) 恒久展示施設分野 …… 博物館、各種ショールーム等の展示
 (3) 短期展示施設分野 …… 博覧会、展示会等の展示
 (4) その他の分野 …… オフィス、ホテル、その他の施設等の内装等
 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度3,182,973千円、当連結会計年度3,874,316千円であります。その主なものは、提出会社及び子会社の総務部門等の管理部門に係る費用であります。
 4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度11,376,226千円、当連結会計年度10,618,669千円であります。その主なものは、提出会社での余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
 5 (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(4) 重要な引当金の計上基準」に記載のとおり、当連結会計年度より「役員賞与に関する会計基準」を適用しております。これにより、当連結会計年度の営業費用は80,481千円増加し、営業利益は同額減少しております。なお、当該影響額は、全額が配賦不能営業費用であるため、消去又は全社の項目に含めております。

<後略>

(訂正後)

(8) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対 する売上高	31,559,849	8,451,670	5,459,614	17,076,620	62,547,755	—	62,547,755
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,310,570	1,310,570	(1,310,570)	—
計	31,559,849	8,451,670	5,459,614	18,387,191	63,858,326	(1,310,570)	62,547,755
営業費用	29,793,405	7,836,562	5,191,155	17,244,381	60,065,504	1,874,006	61,939,511
営業利益	1,766,444	615,108	268,459	1,142,809	3,792,821	(3,184,577)	608,244
II 資産、減価償却費 減損損失及び資本的 支出							
資産	10,592,750	6,425,774	1,860,449	6,322,174	25,201,149	11,376,226	36,577,375
減価償却費	72,462	19,611	13,316	33,785	139,177	20,380	159,557
減損損失	34,579	12,520	6,650	17,147	70,898	10,811	81,710
資本的支出	92,508	24,601	21,304	52,159	190,574	53,607	244,181

	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対 する売上高	40,923,156	10,551,223	3,682,925	17,272,816	72,430,121	—	72,430,121
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	1,589,101	1,589,101	(1,589,101)	—
計	40,923,156	10,551,223	3,682,925	18,861,917	74,019,222	(1,589,101)	72,430,121
営業費用	38,062,109	9,563,165	3,393,483	17,527,346	68,546,104	2,285,596	70,831,701
営業利益	2,861,047	988,057	289,441	1,334,570	5,473,118	(3,874,697)	1,598,420
II 資産、減価償却費 及び資本的支出							
資産	12,761,019	8,181,829	1,827,325	5,812,666	28,582,840	10,597,913	39,180,753
減価償却費	71,694	17,325	14,986	29,823	133,830	19,159	152,989
資本的支出	83,767	17,117	14,438	44,726	160,051	22,799	182,850

- (注) 1 事業区分は内部管理上採用している市場区分によっております。
- 2 各分野の主な工事
- (1) 商業施設分野 …… 百貨店、各種専門店、飲食店等の内装
 - (2) 恒久展示施設分野 …… 博物館、各種ショールーム等の展示
 - (3) 短期展示施設分野 …… 博覧会、展示会等の展示
 - (4) その他の分野 …… オフィス、ホテル、その他の施設等の内装等
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前連結会計年度3,184,577千円、当連結会計年度3,874,697千円であります。その主なものは、提出会社及び子会社の総務部門等の管理部門に係る費用であります。
- 4 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は前連結会計年度11,376,226千円、当連結会計年度10,597,913千円であります。その主なものは、提出会社での余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。
- 5 (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(4) 重要な引当金の計上基準」に記載のとおり、当連結会計年度より「役員賞与に関する会計基準」を適用しております。これにより、当連結会計年度の営業費用は80,481千円増加し、営業利益は同額減少しております。なお、当該影響額は、全額が配賦不能営業費用であるため、消去又は全社の項目に含めております。

<後略>

(訂正前)

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>534.51</u> 円	1株当たり純資産額 <u>581.39</u> 円
1株当たり当期純利益 <u>7.41</u> 円	1株当たり当期純利益 <u>71.94</u> 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 <u>7.27</u> 円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 <u>71.36</u> 円
(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。	(注) 算定上の基礎
1株当たり当期純利益金額	1 1株当たり純資産額
連結損益計算書上の当期純利益 <u>178,195</u> 千円	純資産の部の合計額 <u>14,380,779</u> 千円
普通株主に帰属しない金額 (利益処分による役員賞与金) <u>14,353</u>	純資産の部の合計額から控除する金額 <u>9,727</u>
普通株式に係る当期純利益 <u>163,842</u>	(うち少数株主持分) <u>(9,727)</u>
普通株式の期中平均株式数 <u>22,113,888</u> 株	普通株式に係る期末の純資産額 <u>14,371,051</u>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 <u>24,718,527</u> 株
普通株式増加数 (新株引受権及び新株予約権) <u>410,574</u> 株	2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額
なお、希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要については、該当するものがないため、記載しておりません。	1株当たり当期純利益金額
	連結損益計算書上の当期純利益 <u>1,744,795</u> 千円
	普通株主に帰属しない金額 <u>—</u>
	普通株式に係る当期純利益 <u>1,744,795</u>
	普通株式の期中平均株式数 <u>24,253,855</u> 株
	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額
	普通株式増加数 (新株予約権) <u>196,978</u> 株
	なお、希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要については、該当するものがないため、記載しておりません。

(訂正後)

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 534.00円	1株当たり純資産額 575.54円
1株当たり当期純利益 7.82円	1株当たり当期純利益 66.45円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 7.68円	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 65.91円
(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。	(注) 算定上の基礎
1株当たり当期純利益金額	1 1株当たり純資産額
連結損益計算書上の当期純利益 187,368千円	純資産の部の合計額 14,236,120千円
普通株主に帰属しない金額 (利益処分による役員賞与金) 14,353	純資産の部の合計額から控除する金額 9,727
普通株式に係る当期純利益 173,015	(うち少数株主持分) (9,727)
普通株式の期中平均株式数 22,113,888株	普通株式に係る期末の純資産額 14,226,392
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 24,718,527株
普通株式増加数 (新株引受権及び新株予約権) 410,574株	2 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額
なお、希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要については、該当するものがないため、記載しておりません。	1株当たり当期純利益金額
	連結損益計算書上の当期純利益 1,611,580千円
	普通株主に帰属しない金額 —
	普通株式に係る当期純利益 1,611,580
	普通株式の期中平均株式数 24,253,855株
	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額
	普通株式増加数 (新株予約権) 196,978株
	なお、希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要については、該当するものがないため、記載しておりません。

(訂正前)

(工事区分別比較受注・売上・次期繰越高)

1 受注高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	1,915,321	3.1	3,097,421	4.3	1,182,100	61.7
新装工事	25,554,486	41.0	30,026,921	41.6	4,472,434	17.5
改装工事	12,074,996	19.4	<u>17,287,014</u>	24.0	<u>5,212,017</u>	<u>43.2</u>
展示工事	13,926,566	22.4	12,456,674	17.3	△1,469,891	△10.6
設計・その他	8,812,630	14.1	9,276,721	12.8	464,091	5.3
合計	62,284,001	100.0	<u>72,144,753</u>	100.0	<u>9,860,752</u>	15.8

2 売上高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	1,748,657	2.8	2,917,907	4.0	1,169,250	66.9
新装工事	25,817,571	41.3	28,424,189	39.3	2,606,617	10.1
改装工事	12,495,942	20.0	<u>16,730,557</u>	23.1	<u>4,234,615</u>	<u>33.9</u>
展示工事	13,922,899	22.2	15,369,572	21.2	1,446,673	10.4
設計・その他	8,562,685	13.7	9,007,394	12.4	444,709	5.2
合計	62,547,755	100.0	<u>72,449,621</u>	100.0	<u>9,901,865</u>	15.8

3 次期繰越高

項目	前連結会計年度 平成18年3月31日		当連結会計年度 平成19年3月31日		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	306,169	2.9	485,683	4.8	179,513	58.6
新装工事	2,627,187	25.0	4,229,919	41.4	1,602,732	61.0
改装工事	1,308,764	12.5	1,865,221	18.3	556,456	42.5
展示工事	4,513,743	42.9	1,600,845	15.7	△2,912,897	△64.5
設計・その他	1,755,704	16.7	2,025,031	19.8	269,327	15.3
合計	10,511,568	100.0	10,206,700	100.0	△304,867	△2.9

(訂正後)

(工事区分別比較受注・売上・次期繰越高)

1 受注高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	1,915,321	3.1	3,097,421	4.3	1,182,100	61.7
新装工事	25,554,486	41.0	30,026,921	41.6	4,472,434	17.5
改装工事	12,074,996	19.4	<u>17,267,514</u>	24.0	<u>5,192,517</u>	<u>43.0</u>
展示工事	13,926,566	22.4	12,456,674	17.3	△1,469,891	△10.6
設計・その他	8,812,630	14.1	9,276,721	12.8	464,091	5.3
合計	62,284,001	100.0	<u>72,125,253</u>	100.0	<u>9,841,252</u>	15.8

2 売上高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	1,748,657	2.8	2,917,907	4.0	1,169,250	66.9
新装工事	25,817,571	41.3	28,424,189	39.3	2,606,617	10.1
改装工事	12,495,942	20.0	<u>16,711,057</u>	23.1	<u>4,215,115</u>	<u>33.7</u>
展示工事	13,922,899	22.2	15,369,572	21.2	1,446,673	10.4
設計・その他	8,562,685	13.7	9,007,394	12.4	444,709	5.2
合計	62,547,755	100.0	<u>72,430,121</u>	100.0	<u>9,882,365</u>	15.8

3 次期繰越高

項目	前連結会計年度 平成18年3月31日		当連結会計年度 平成19年3月31日		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
建築工事	306,169	2.9	485,683	4.8	179,513	58.6
新装工事	2,627,187	25.0	4,229,919	41.4	1,602,732	61.0
改装工事	1,308,764	12.5	1,865,221	18.3	556,456	42.5
展示工事	4,513,743	42.9	1,600,845	15.7	△2,912,897	△64.5
設計・その他	1,755,704	16.7	2,025,031	19.8	269,327	15.3
合計	10,511,568	100.0	10,206,700	100.0	△304,867	△2.9

(訂正前)

(市場区分別比較受注・売上・次期繰越高)

1 受注高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	30,400,002	48.8	43,578,556	60.4	13,178,553	43.4
恒久展示施設	8,803,625	14.1	8,001,766	11.1	△801,858	△9.1
短期展示施設	4,840,405	7.8	3,548,168	4.9	△1,292,237	△26.7
その他	18,239,967	29.3	17,016,262	23.6	△1,223,705	△6.7
合計	62,284,001	100.0	72,144,753	100.0	9,860,752	15.8

2 売上高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	31,559,849	50.5	40,942,656	56.5	9,382,807	29.7
恒久展示施設	8,451,670	13.5	10,551,223	14.6	2,099,552	24.8
短期展示施設	5,459,614	8.7	3,682,925	5.1	△1,776,689	△32.5
その他	17,076,620	27.3	17,272,816	23.8	196,195	1.1
合計	62,547,755	100.0	72,449,621	100.0	9,901,865	15.8

3 次期繰越高

項目	前連結会計年度 平成18年3月31日		当連結会計年度 平成19年3月31日		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	2,627,248	25.0	5,263,147	51.6	2,635,899	100.3
恒久展示施設	4,354,152	41.4	1,804,696	17.7	△2,549,456	△58.6
短期展示施設	253,571	2.4	118,815	1.1	△134,756	△53.1
その他	3,276,595	31.2	3,020,041	29.6	△256,553	△7.8
合計	10,511,568	100.0	10,206,700	100.0	△304,867	△2.9

(訂正後)

(市場区分別比較受注・売上・次期繰越高)

1 受注高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	30,400,002	48.8	43,559,056	60.4	13,159,053	43.3
恒久展示施設	8,803,625	14.1	8,001,766	11.1	△801,858	△9.1
短期展示施設	4,840,405	7.8	3,548,168	4.9	△1,292,237	△26.7
その他	18,239,967	29.3	17,016,262	23.6	△1,223,705	△6.7
合計	62,284,001	100.0	72,125,253	100.0	9,841,252	15.8

2 売上高

項目	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)		当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	31,559,849	50.5	40,923,156	56.5	9,363,307	29.7
恒久展示施設	8,451,670	13.5	10,551,223	14.6	2,099,552	24.8
短期展示施設	5,459,614	8.7	3,682,925	5.1	△1,776,689	△32.5
その他	17,076,620	27.3	17,272,816	23.8	196,195	1.1
合計	62,547,755	100.0	72,430,121	100.0	9,882,365	15.8

3 次期繰越高

項目	前連結会計年度 平成18年3月31日		当連結会計年度 平成19年3月31日		増減(△) (千円)	増減(△)率 (%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)		
商業施設	2,627,248	25.0	5,263,147	51.6	2,635,899	100.3
恒久展示施設	4,354,152	41.4	1,804,696	17.7	△2,549,456	△58.6
短期展示施設	253,571	2.4	118,815	1.1	△134,756	△53.1
その他	3,276,595	31.2	3,020,041	29.6	△256,553	△7.8
合計	10,511,568	100.0	10,206,700	100.0	△304,867	△2.9